



RUN FOR THE FAN AND FUN!!

高知けいば ニュースリリース

令和4年11月6日

第18回黒潮マイルチャンピオンシップ

ララメダイユドール盤石のレース運びで6連勝

本日、11月6日（日）第10回高知競馬第2日のメイン競走は、日刊スポーツ杯 第18回黒潮マイルチャンピオンシップ（3歳以上 1,600m）でした。

レースは、ハナを切ったララメダイユドール（宮川実騎手）をリワードアンヴァル（永森大智騎手）、ダノンジャスティス（上田将司騎手）、アポロティアモ（赤岡修次騎手）らが追う展開となりました。

3コーナーすぎ、ララメダイユドールと2番手以降との差が開き、2着のグランデラムジー（多田羅誠也騎手）に3馬身差をつけ、快勝しました。

ララメダイユドールは、高知転入後6連勝、重賞は3連勝でした。

優勝馬

ララメダイユドール号 （牡8・鹿毛） 打越勇児きゅう舎

父 ゴールドアリュール

母 テイクザケイク（母の父 スキャン）

馬主 藤井亮輔

生産者 ヒダカファーム

宮川実騎手のコメント

「スタートで上手く前に出ることができた時点で、馬のリズムで行こうと思っていました。道中は気を抜いた雰囲気、気持ち良く走ってくれていました。最後の直線も余力を残してゴールができて、良いパフォーマンスが見せられたと思います。他馬と比べてもスピードの違いもありますし、レースで無駄に力まない落ち着いた性格はこの馬の強みだと思います。1,900メートルでも結果を残せているのでこれからが楽しみです。今日も人気に応えることができ、ホッとしています。これからも連勝をどんどん積み上げていきますので、応援よろしくお願いします。」

☆レース結果

https://www.keiba.go.jp/KeibaWeb/TodayRaceInfo/RaceMarkTable?k_raceDate=2022/11/06&k_raceNo=7&k_babaCode=31



この件に関するお問い合わせ先

高知県競馬組合 広報班

メール：pr@keiba.or.jp

電話：088-841-5123 FAX：088-841-5130

